

骨抜きの専守防衛

時
刻

米と一体化 「矛」の一翼に

岸田政権は「国被災安全保険制度（N S S）」を含む安全保険法3文書を閣議決定し、既設地政機能力（反対能力）の保有を実質化した。醍醐政権が保有を見送って来た能力を、手にする実感は何か。歴史的な防衛政策の大転換をどのように決めたのか。必要経費は財源は確保で出来ているのか。

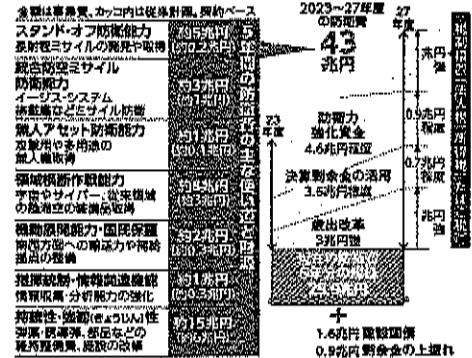
増税、反発受け先送り

首相は國債でミサイルなんでありえねえ

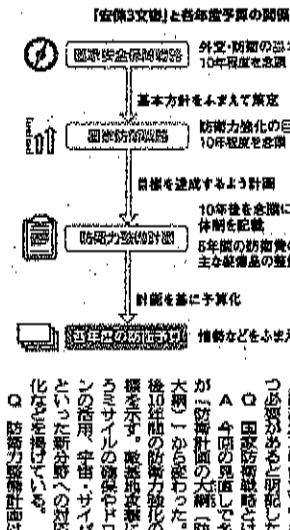
- 15 -

増税、反発受け先送り

15



「安保3文書」が改定されたんだね



防衛政策の基本方針や、装備品の数や予算を定めたよ

規模ありき 財源かき集め